

企 画 名 : たらちねβ線核種測定ラボ開設プロジェクト
団 体 名 : NPO 法人 いわき放射能市民測定室たらちね

1. 報告要旨

β線の測定という難しい事業が本格的に動き出したのは2014年6月からです。測定法もいくつかの選択肢があり、市民測定室で行うにはどの方法が妥当であり、私たちの暮らしに役立つかなど検討すべきことは多々ありました。

寄付集めのことだけでなく、ラボのデザイン設計、機材の選定、役所への許可申請、近隣関係者への理解と協力依頼など多くのハードルを越えながらラボの開設にこぎつけました。その後、実際の測定分析の段階へ進みましたが、人々の暮らしの中にあるストロンチウム90をつかまえることは、原発内の高濃度の放射性物質の測定にはない難しさがありました。また、テスト測定の過程で想定外のアクシデントもあり解決に時間を要しました。年度内の成果として予定していた内容の半分程度の進捗にとどまり、その難しさと今も格闘しながら進めておりますが、その過程で予期せぬ成果も感じることもありました。その一つとして、今まで、たらちねの活動に関わってこなかった地域のみなさんが、この事業に賛同し、そのことにより自分たちの足元を見つめる汚染マップ作りを始める活動がありました。自分たちが何を失い、何を目指して生きるかを考えるための活動です。何のためにこの事業があるのかを考えたとき、事業そのものから得られる成果とともに、人の心に響く成果があることを感じております。

2. 成果物

1. BS 朝日放送 (2014.8.30)
2. [日々の新聞](#) 掲載 2回
「市民測定室だより」[第293号](#)
3. 藤原新也「原発問題一億総健忘症の中で。」Toriino Vol.33 (2014.12.20)
4. 福島中央テレビ 震災関連番組の中でたらちねベータラボについて放映(2015.3.8)
5. 韓国 SBS テレビでベータラボについて放映(2015.3)
6. [「市民測定所初のβ線ラボ『たらちね』を見学しました」](#)べぐれでねが(2015.4.25)
7. [NPO 法人 いわき放射能市民測定室 たらちねサイト](#)